

日本財政学会第80回大会の ご案内と報告募集

開催日：2023年10月21日（土）・22日（日）

会場：九州大学伊都キャンパス または Zoom による Web 開催のいずれか

アクセスマップ・キャンパスマップ：<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

プログラム委員会 *委員長

赤石孝次（長崎大学）	足立泰美（甲南大学）	大野正久（熊本大学）
岡田徹太郎（香川大学）	亀田啓悟（関西学院大学）	近藤春生（西南学院大学）
田代昌孝（桃山学院大学）	名方佳寿子（摂南大学）	林 勇貴（大分大学）
林田吉恵（鹿児島大学）	宮崎 毅*（九州大学）	宮崎智視（神戸大学）
森 裕之（立命館大学）	諸富 徹（京都大学）	八木信一（九州大学）
山下耕治（福岡大学）		

大会実行委員会 *委員長

金子林太郎（熊本学園大学）	川勝健志（京都府立大学）	関 耕平（島根大学）
藤 貴子（九州国際大学）	宮崎 毅（九州大学）	八木信一*（九州大学）
吉弘憲介（桃山学院大学）		

大会に関する問い合わせ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401

(株) ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本財政学会事務局

Email: taikai.jipf@ml.gakkai.ne.jp

1. 第 80 回大会までの主な日程

1.1 開催方式の決定時期について

第 80 回大会（以下、本大会）は対面開催を目指していますが、新型コロナウイルスの感染状況次第では、Zoom による Web 開催となる可能性もあります。開催方式は8月中旬に最終決定を皆様にお伝えする予定ですが、その後の状況次第で Web 開催に変更する可能性があることをお含みおきください。

なお、開催方式の変更にとまなう旅費・宿泊費等のキャンセルの補填等はいたしかねます。

1.2 主要な日程

日時	報告申込	参加申込
4月3日(月) 10:00	報告受付開始	
5月8日(月) 必着	*非会員の入会申込締切	
5月29日(月) 17:00	報告受付終了	
7月下旬	プログラム公開	
8月中旬	大会開催方式の最終決定	参加申込受付開始、 託児サービス利用受付開始
8月21日(月) 17:00	報告要旨提出締切	
9月4日(月) 17:00	学会奨励賞応募論文提出締切	
9月中旬		懇親会開催の最終決定
9月25日(月) 17:00		参加申込受付終了（非会員を含む）、 託児サービス利用 受付終了
10月2日(月) 17:00	報告論文アップロード締切	
10月21日(土)・ 22日(日)	大会開催	

本大会の報告申込は、学会業務情報化システムを活用したオンライン申込です。会員 ID とパスワードを使って申し込んでください。ID もしくはパスワードが不明な方は、学会事務局までお問い合わせください。登録された会員情報に変更が必要な場合、「会員情報管理システム」にアクセスして、会員情報を修正してください。このお知らせ以降、大会に関する情報は会員原簿に記載の電子メールアドレスへ送信されます。郵送でのお知らせはありませんので、常時見られるメールアドレスをご登録ください。

2. 報告申込

本大会は、会員の報告申込による「一般セッション」及び「企画セッション」、ならびにプログラム委員会が企画・依頼する「全体シンポジウム」・「特別セッション」から構成されます。「一般セッション」及び「企画セッション」は、1つのセッションにつき3～4報告論文を原則とします。

「一般セッション」及び「企画セッション」における報告希望を下記の要領で募集します。大会中に同一会員が報告できる論文数は1本とします。ただし、当日報告（質疑応答を除く）のために登壇しない共同報告者には本数制限はありません。

2.1 申込受付期間

報告申込期間は、4月3日（月）10：00～5月29日（月）17：00です。以下の「大会報告申込システム」からお申し込みください。期限を過ぎての申込はできませんのでご注意ください。

大会報告申込システム URL：<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JIPF>

2.2 申込時に必要な事項

申込の際は、以下の項目を入力していただきます。あらかじめそれぞれの記入事項を用意いただくと入力がスムーズです。会員IDとパスワードでログインした後、指示に従って入力してください。

① 論文タイトル

② 論文報告者氏名

* 非会員との共同研究についての報告も認められています。報告に関与する研究者のうち、プログラムに氏名が記載される報告者は、会員か非会員に関わらず、共同報告者全員となります。ただし、大会での口頭報告者は会員のみとします。

**共同報告者がいる場合、全員の氏名ならびに非会員の場合にはその旨を記載してください。

***修士課程学生の入会並びに報告も可能です。修士課程学生会員は、入会時の推薦者名についても記載してください。プログラムには推薦者名も記載します。

③ 希望討論者（必ず記すこと [第2希望まで]。所属とメールアドレスが必要）

* 希望討論者については非会員を挙げることもできます（ただし、システムでは非会員の氏名を登録できませんので、学会事務局へご連絡ください）。

**非会員を討論者として希望する場合は、以下の点に従ってください。

○報告者自身が希望討論者からの内諾を得てください。その際、交通費や宿泊費は学会から支給されないこともお伝えください。

○希望討論者の正確な所属先及びメールアドレスを学会事務局へご連絡ください。

④ 概要(200字程度)

⑤ 関連分野・手法の分類（次ページ選択肢から選択）

<分野番号 (3つまで) >

1. 財政政策	2. 公共財 (公共支出)	3. 公共資本 (公共投資)	4. 公債
5. 税制一般	6. 所得税	7. 消費税	8. 法人税
9. 社会保障	10. 地方財政	11. 環境	12. 労働
13. 教育	14. 外国財政	15. その他	

<手法番号 (2つまで) >

a. 理論分析	b. 数値分析	c. 実証分析	d. 学説史・思想
e. 歴史的考察	f. 制度的考察	g. 事例研究	h. 国際比較

2.3 仮入会による報告申込について

申込時点で非会員が報告を希望する場合、まず仮入会手続きを行ってください。

ステップ1

日本財政学会への入会を申し込んでください。方法は(a)・(b)のうちから選んでください。

(a) 入会申込書の送付

学会ウェブサイトから入会申込書を入手してください。申込書に必要事項を記入し、推薦者の直筆の推薦文と署名・捺印をいただき、研究業績・掲載誌など記入漏れのないようご確認いただいたうえで、学会事務局に送付してください。

(b) オンライン入会申込

学会ウェブサイトのオンライン入会サイトにアクセスし、必要事項を記入して送信してください。

※ステップ1(入会申込書の学会事務局送付もしくはオンライン入会申込)は、5月8日(月)[必着]までに行ってください(学生の方は学生証の写しも必ずお送りください)。報告申込締切直前の入会申込は受け付けません。なお、入会申込及び報告申込は常任理事会及び大会プログラム委員会の決定によりますので、ご希望に添えない場合もございます。

ステップ2

仮審査を経て、学会事務局から仮会員承認のご案内と2023年度分の会費振込みのご案内をお送りしますので、5月29日(月)までにご入金をお願いします。それと同時に、「仮会員IDとパスワード」をお送りしますので、大会報告申込システムにアクセスして報告を申込むことが可能になります。

※5月29日(月)までに会費が納付されなかった場合、すでに報告申込を行っていても、それを無効とします。ただし、入会申込は有効なので、遅れて会費を納付すれば、会員として大会に参加することはできます。

2.4 企画セッションを希望される方へ

企画セッションに応募される場合は、以下の点にご留意ください。システムの設定上、企画責任者が代表でお申込みください。

- ① 企画セッションでは、企画責任者に3～4報告分の報告者と、座長・討論者の調整をお願いします。調整後、大会報告申込システムにて、セッションのねらい・構成・座長・報告者・討論者の氏名・連絡先・メールアドレスを入力してください。
- ② 企画セッションについても、座長及び口頭報告者全員が会員でなければなりませんので、ご注意ください。共同報告者として非会員が含まれていても構いませんが、非会員は口頭報告できません。なお、討論者については非会員に務めていただくこともできます（その場合、システムでは非会員の氏名を登録できませんので、学会事務局へご連絡ください）。非会員の討論者に対する学会からの交通費や宿泊費の支給はないことに、あらかじめご注意ください。
- ③ プログラムの構成上、プログラム委員会の判断で企画セッションの申込をお断りすることがあります。その場合、ご希望があれば、企画セッション内で予定した報告を一般セッションに割り振ることができます。

2.5 修士課程学生の報告について

修士課程学生会員の報告について、プログラムには入会時の推薦者の名前を併記します。

2.6 申込後の留意点

対面・Webの開催方式を問わず、原則として申し込み後の報告取り消しは認めておりませんので、ご注意ください。

【セッションの編成に際して】

お申込まいただいた情報に基づいて、プログラム委員会がセッションを編成します。申込内容に疑問点などがあつた場合、プログラム委員会から申込者にお尋ねすることがあります。

【予定討論者の決定】

報告者からの希望を考慮しながら、プログラム委員会が予定討論者を依頼し決定します。報告者の希望した討論者にならない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

【共同報告者について】

非会員との共同研究の成果を報告することはできますが、口頭報告者は会員のみとします。また、非会員の共同研究者の氏名についても、プログラムには非会員であることを明記したうえで記載します。

2.7 報告要旨、論文の提出等について

【報告要旨の提出】

7月下旬までに大会ウェブサイトにて大会プログラムを掲載し、会員に対して一斉メールで掲載のお知らせを行います（報告内定者に対する個別のお知らせは行いません）。報告を申し込まれた方は、報告セッション・座長・討論者について、各自でご確認ください。また、プログラムに記載された氏名、所属、論文名などの表記を必ずご確認ください、誤りがある場合には学会事務局にお知らせください。

報告内定者は、8月21日（月）17：00までに、以下の様式で報告要旨を作成し、「大会報告申込システム」にアップロードしてください。期日に間に合わなかったものは「報告要旨閲覧システム」掲載などの対象にならないので、ご注意ください。

- ① ファイル形式：Adobe PDF
- ② サイズ：A4判（縦）
- ③ 分量：一般セッション報告は2ページ以内。企画セッションは報告者数×2ページ以内。
- ④ ページレイアウト：
 - ・余白は天地左右すべて35mm
 - ・1ページあたりの行数・字数は37行×40字。文字のサイズは10.5ポイント。英文の場合は、行数のみを37行に指定。
 - ・フォントは原則としてMS明朝（和文）、Times New Roman（英文）。
 - ・1ページ目に、報告タイトル（12ポイント：MSゴシック）、その下に右寄せで、所属・氏名・メールアドレスを必ず記載（10.5ポイント） ※メールアドレスは会員に公開されません。

【報告論文の提出】

- ① 原則として、報告内定者は10月2日（月）17：00までに報告論文を「大会報告申込システム」にアップロードしてください。論文には、責任著者（Corresponding Author）のメールアドレスを必ず記載してください。
- ② 「大会報告申込システム」へのアップロードとは別に、座長・討論者に報告者自身で連絡を取り、10月2日（月）17：00までに論文を必ず送ってください。送付形式（郵送、メール添付）は、座長・討論者の指示に従ってください。

【報告要旨集・プログラム】

報告内定者によって「大会報告申込システム」にアップロードされた要旨及び論文は、10月4日（水）12:00から会員による閲覧が可能となります。大会ウェブサイトよりアクセスしてください。プログラムは事前には送付しませんので、大会ウェブサイトにてご確認ください。（対面開催の場合には、当日会場受付にて大会参加者にプログラムなどをお渡しします。）

【学会奨励賞について】

日本財政学会では、大会の開催に合わせて学会奨励賞を授与しています。学会奨励賞は、報告

者（及びすべての共同報告者）が大会 1 日目（10 月 21 日）時点で満 40 歳以下の会員（通常会員・学生会員）である報告論文を対象として、優れた論文に授与されるものです。授与式は、大会 1 日目（10 月 21 日）に行います。受賞者には賞状・副賞が授与されます。

学会奨励賞に応募する報告内定者は、本大会の報告申込時に「学会奨励賞に応募する」の項目にチェックを入れ、9 月 4 日（月）17:00 までに報告論文（フルペーパー）を「大会報告申込システム」へアップロードする形で提出してください。

3. 大会スケジュール概要

10 月 21 日（土）

午前	報告セッション 1（分科会）
昼	昼食、理事会
午後①	報告セッション 2（分科会）
午後②	シンポジウム
午後③	会員総会、懇親会（検討中）

10 月 22 日（日）

午前	報告セッション 3（分科会）
昼	昼食
午後	報告セッション 4（分科会）

※分科会は、報告 20 分、討論 7 分、リプライ及び質疑応答 10 分となります。

※懇親会を開催した場合、終了後に地下鉄姪浜駅行きの貸切バスをご利用いただけます。また、「6. 宿泊予約システムについて」でご案内するホテルの宿泊者（ただし、システムの利用者に限る）には、ホテルの送迎バスもしくはホテル近隣行きの貸切バスをご利用いただけます。

4. 参加申込と参加費等

4.1 申込方法

参加申込については、8 月中旬の大会開催方式の決定を受けて受付開始しますが、いずれの開催方式を問わず、参加申込締切は 9 月 25 日（月）17:00 です。なお、申込は会員か非会員かに関わらず、オンラインでの事前受付のみとさせていただきます。申込方法を含めた詳細については、大会ウェブサイトでご案内します。

4.2 大会参加費等について

【大会参加費】

本大会では、会員については参加費を徴収しません。非会員（ただし、討論者を務める場合は除く）については、1,000 円を事前オンライン決済にて徴収します。徴収後のキャンセルの取り

扱いについては、学会事務局にお問い合わせください。なお、非会員でも締切までに「2. 報告申込」の「2.3 仮入会による報告申込について」に従って仮会員手続きを完了していただければ、会員扱いとして参加費を徴収しません。また、大会参加の証明につきまして、大会実行委員会は一切関与しませんので、各自でご対応をお願いいたします。

【弁当代】

1食あたり1,080円（紙パックのお茶付き）です。会員のみ、事前申込ならびに事前オンライン決済のみの受付となります。受付分のキャンセルの締切は10月16日（月）17:00です。その際、払戻手数料（500円）が発生しますので、ご注意ください。ただし、Web開催となりました場合は、払戻手数料なしで返金いたします。

なお、現時点では10月20日（土）は大会会場に隣接する大学生協食堂ビッグスカイが臨時開店する場合があります。こちらは非会員でもご利用いただけます。ただし、臨時開店した場合は、弁当注文は21日（日）のみとさせていただきます。

会場周辺は、徒歩10分程度のところに飲食店やコンビニ等がありますが、数が限られております（当日会場受付にて案内図をお渡しいたします）。このため、大会実行委員会としましては、弁当の注文（および大学生協食堂開店の場合は食堂の利用）を強くお勧めします。

【懇親会費】

本大会では、現時点において懇親会（会場は大学生協食堂ビッグスカイ）の準備を進めておりますが、感染状況を踏まえて9月中旬に開催可否の最終決定を行います。懇親会では九州にまつわる料理や、大会会場近くの杉能舎の地ビールなどを提供します。

開催する場合、参加申込締切は9月25日（月）17:00です。なお、感染対策や懇親会終了後の貸切バスの定員のため、上限200名の定員制とさせていただきます。会費は、上記の締切までの間、通常会員4,000円、学生会員2,000円を予定しております。事前申込ならびに事前オンライン決済のみの受け付けとなります。

非会員の事前申込は不可ですが、討論者の非会員については通常会員と同じ対応とさせていただきます。受付分のキャンセルの締切は10月2日（月）17:00です。その際、払戻手数料（500円）が発生しますので、ご注意ください。なお、Web開催も含めて中止とさせていただいた場合は、払戻手数料なしで返金いたします。

また、定員に満たなかった場合に限り、当日参加を受け付けます。こちらは通常会員および非会員6,000円、学生会員4,000円を予定しております。お支払いは当日現金のみです（領収書をご希望の場合は、その場で発行します）。当日参加受付の可否については、大会受付の係員にお問い合わせください。

【事前オンライン決済にあたってのお願い】

本人名義のクレジットカードをご用意の上、手続きをお願いいたします。また、支払い後にご本人のメールアドレスに送られた確認メールを大会会場でも把握できるように、念のためとして保存およびプリントアウト等を行っておいてください。なお、クレジットカード払いができない

参加者は、学会事務局にお問い合わせください。

5. 大会会場までの交通アクセス

大会会場である九州大学伊都キャンパスは、福岡市の郊外に位置しておりますことから、いずれのアクセス方法を用いる場合も、時間に余裕を持っていただけますよう、お願いいたします。福岡市内からのアクセス方法の概略は、以下の通りです。なお、バスの時刻表など詳細につきましては、大会ウェブサイトでご案内します。

5.1 最寄駅からバスを利用する場合

最寄駅（JR 筑肥線九大学研都市駅）の北口から昭和バス（九州大学線）が運行しています。運賃は片道 300 円です。路線、乗降車バス停名、および所要時間は下記の通りです。

（往路：九大学研都市駅⇒大会会場）

路線	伊都キャンパス内 降車バス停名	所要時間	
		左記バス停 までの乗車	大会会場 までの移動
横浜西経由	九大中央図書館、 九大イーストゾーン	20 分程度	5 分以内
周船寺（すせんじ）経由	九大中央図書館、 九大イーストゾーン	25 分程度	5 分以内
学園通経由（九大東ゲート行き）	九大中央図書館、 九大イーストゾーン	15 分程度	5 分以内
学園通経由（九大総合グラウンド行き）	九大ビッグオレンジ	15 分程度	10 分程度

（復路：大会会場⇒九大学研都市駅）

伊都キャンパス内 乗車バス停名	路線	所要時間	
		左記バス停 までの移動	最寄駅 までの乗車
九大センターゾーン入口 【便数がより多く出ています】	横浜西経由	10 分程度	20 分程度
	周船寺経由	10 分程度	25 分程度
	学園通経由	10 分程度	15 分程度
九大イーストゾーン、九大中央図書館	横浜西経由	5 分以内	20 分程度
	周船寺経由	5 分以内	25 分程度
	学園通経由	5 分以内	15 分程度

※現在、学園通経由は土日運休ですので、ご注意ください。なお、運行再開の場合や臨時便を出す場合は、大会ウェブサイトでお知らせします。

各バス停の場所については、伊都キャンパスのキャンパスマップでご確認ください。

https://www.kyushu-u.ac.jp/f/47902/ITO_1_Jp.pdf

5.2 最寄駅からタクシーを利用する場合

最寄駅（JR 筑肥線九大学研都市駅）の北口にタクシー乗り場があります。「伊都キャンパスイーストゾーン」行きを指示してください。時間は 15 分程度、料金は 1,500 円程度です。

5.3 博多駅周辺および天神周辺からバスを利用する場合

博多駅周辺および天神周辺より、1 時間に 1 本程度の割合で都市高速経由の西鉄バス（エコルライナー）が出ております。所要時間は 1 時間程度、料金は 630 円（天神周辺）および 680 円（博多駅周辺）〈いずれも 2023 年 3 月末時点〉です。都市高速等の混雑状況によって遅れが生じることもありますので、利用される際にはご注意ください。

5.4 自家用車およびレンタカーの利用について

大会会場まで自家用車およびレンタカーでお越しの場合、大会会場に隣接するイーストゾーン第 1 駐車場、もしくは同第 2 駐車場をご利用ください。なお、通常は一時入構にあたって料金（300 円）が発生しますが、大会参加者につきましては、参加証明となるチラシ等を入構ゲートで提示していただければ無料になります。チラシ等につきましては準備が整い次第、大会ウェブサイトでご案内します。

6. 宿泊予約システム

福岡市内でイベント等の開催が重なった場合、とくに中心市街地（天神周辺、および博多駅周辺）の宿泊予約について、困難になる場合が少なくありません。そこで、本大会では大会前日（10 月 20 日）と 1 日目（10 月 21 日）の宿泊について、大学近隣に所在するホテル（グロージャルホテル糸島、HOTELAZ 福岡糸島店）のみを対象として、株式会社日本旅行九州法人営業部による宿泊予約システムを設けます。詳細については、大会ウェブサイトでご案内します。なお、中心市街地の宿泊予約の斡旋は行いませんので、参加者は早めのご予約をお願いいたします。

7. 託児サービス

前回大会に続いて、本大会においても子育て中の参加者を対象に、託児サービスを利用いただけます。対象は 0 歳（ただし生後 91 日以降）から小学生までです。なお、未就学児と就学児を分けたうえで、各室で定員を設けることから、①報告者、②座長、③討論者、④①～③以外の会員、⑤非会員の順で優先順位を設けさせていただきます。申請手続きや料金などの詳細については、こちらも大会ウェブサイトでご案内します。